

【第1報(最終)】

橋梁桁洗浄 における側道監視用車両の後部ガラス破損事象

【発生日時】 2026年7月27日（月）11時00分ごろ

【発生場所】 那留橋

【工事件名】 2026年度 東海北陸自動車道 管内維持修繕業務

【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株式会社

【概要】 橋梁桁洗浄を本線より実施時、側道にて本線交差部監視用作業員を配置していた際休憩の為車両へ戻った時に後部ガラス（トランク部）が破損しているのを発見したものの。

【被害状況】 人的被害 なし
物的損傷 後部ガラス破損（トランク部）
バックミラー破損

【第三者被害】 なし

【マスコミ報道】 なし

【時系列】

7/27 11:00 作業員より現場責任者へ連絡
11:05 現場責任者よりメンテ事務所へ連絡
11:10 メンテ事務所から本社へ報告
11:30 レッカー手配完了
13:10 総合職が現地到着。レッカー対応。
13:30 現場離脱。
14:30 事務所帰着。ドラレコの画像を確認するものの、容量不足（16GB）により記録が更新されており、事象発見当時以前の映像は確認できず。
また、「イベント記録」フォルダにも記録はなし。

【今後の対応】

- ①ドラレコ記録容量を最大限のSDカードに更新する。（フルHD録画で約12～20時間程度保存できる128GB程度）
- ②運行前及び運行後の車両点検を確実に実施するとともに、報連相を徹底する。

【第1報（最終）】

橋梁桁洗浄 における側道監視用車両の後部ガラス破損事象

【駐車位置再現】



【被災状況】

